

『イラストでまなぶ！ 戦闘外傷救護 -COMBAT FIRST AID-』の

ご案内

販売 株式会社 ホビージャパン <http://hobbyjapan.co.jp/>

■戦場での死因とは？ いかに命を救うのか！？

アメリカ軍による戦闘医療データをもとに、現代の戦闘やテロ、大規模災害で発生しうる様々な外傷（銃創・爆傷など）について、その防護から救命に与えられた時間、そして処置を豊富なイラストで解説する。

- ・戦闘やテロにおける死因（どうなると人は死ぬのか／何分で死ぬのか）
- ・プレートキャリア、ヘルメットなど装備による予防効果と正しい着装法

- ・大出血から命を救う止血帯と圧迫包帯の使用法
- ・大出血からの救命・胸部外傷からの対応をフローチャート形式で解説
- ・爆弾テロなど同時に多数の負傷者が発生した場合の対応メソッド

■ビジュアルで理解できる日本初の総合的救命ハンドブック

持ち運びやすいサイズにイラストや写真を満載した実用のための一冊

- ・頭部外傷への処置
- ・頸部外傷への処置
- ・頸椎の安定化
- ・目の損傷への処置

- ・手足からの出血への止血（手足が残っている場合／離断した場合）／四肢結合部の止血
- ・骨盤損傷への処置

- ・気道確保
- ・胸部外傷
- ・腸管脱出 ほか

（本書は医師や救命士を待つ時間の無い致命的外傷に対して、全ての人が行える初歩的で実践的な技術を掲載）

■定価 1,600円(税別)

<著者> 照井資規

陸上自衛隊富士学校普通科部と衛生学校にて研究員を務める。現代の戦傷医療に関するスペシャリスト。自衛隊退職後、医学生や自衛官・警察官を中心に世界最新の戦闘外傷救護・救命技術、テロ対策医療を伝えている。教育活動は国内のみならず世界各国に及び、医学部非常勤講師やアジア事態対処医療協議会（TACMEDA）代表理事も務める。



開いてみれば内容の充実ぶりとコミックと図解による解りやすさに驚きます！

読み進めていくうちに自分の手が救命の可能性を覚えていきます。

人生を変える一冊となることを確約します。

本のご注文はこちらから↓

内容は世界最新の科学的実証と経験則に基づいており

半年で世界13か国に及んだ教育実績から偏りなく

富める国も経済的に厳しい国でも世界中の救命に役立つものです。

本書の内容は外傷救命・治療の国際的な取り組みである

ITLS: International Trauma Life Support ※のメンバーがテロ対策のために立ち上げたTactical Medicine Essentialsの教育プログラムに基づいています。

TACMEDA(タックメダ)では本書の内容について学べるコースを開催しています。

世界的なビックデータの科学的分析と経験則に基づいた最新の知見を、アメリカ本部正式ライセンスにより

日本国内でも海外でも受講することができます。

受講をされた方には国際認定証を発行します。

※ JPTECは日本の救急隊用にITLSの一部を取り入れたものです。



D イラストでまなぶ！ COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID

COMBAT FIRST AID



TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

TACMEDAコーススケジュール TACMEDAコーススケジュール

イラストで学ぶ！ COMBAT FIRST AID

目次

序章

はじめに いま、外傷を含めた総合的救命法が必要な理由
軍・警察があつかう医療分野
軍事医療の時間概念「時間を稼ぐ」
外傷と非外傷
死のメカニズム 4つのショックと心停止・頭部外傷

● 第1章 戦場と医療

戦闘による死と負傷
戦死と「防ぎえた死」
銃創 銃弾による負傷
戦闘装備の理由と使い方
小銃小隊におけるメディックとCLS
傷病者救助における2つのアプローチ
爆傷
爆傷の5分類
爆傷のメカニズム

○ コラム 救急処置実施の法的責任

● 第2章 救命のテクニック

止血帯による緊縛止血法
止血帯の使い方
バディ・エイドによる止血
エマージェンシーバンテージによる直接圧迫止血法
エマージェンシーバンテージの使い方(例:左大腿部を負傷)
直接圧迫止血法とは(例:左大腿部の貫通銃創)
四肢からの出血制御 止血帯～エマージェンシーバンテージ
四肢からの出血制御フローチャート
受傷部位ごとの止血・救急処置法
頭部の外傷 パートン法(例:下顎の負傷)
頭部の外傷 サガミハラ式
眼の負傷 アイシールドによる保護(例:左眼の損傷)
頸椎の損傷 首の安定化
腕の緊急間接圧迫止血
上腕骨が粉碎し止血帯が使用できない場合の間接圧迫止血
上腕が付け根から離断した場合の間接圧迫止血
骨折部位の安定化
腹部の負傷 出血と腸管脱出

○ 負傷して救援を待つ姿勢が生死を分ける(Bullet Drop Positionについて)
骨盤を損傷した際の骨盤動揺の安定化と間接圧迫止血(シーツラッピング法)
現場で誰でもできる自己輸血法 (Milking Technic)
脚(下腿部)の負傷への緊急間接圧迫止血
大腿部が粉碎/大腿部が付け根から離断した場合・
付け根付近を負傷した場合の間接圧迫止血
四肢切断時の止血 縄文土器法
対人地雷による膝より下の離断
膝関節から下を残すための膝窩動脈の間接圧迫止血
身体に刺さったもの(穿通物)の固定
気道確保(経鼻エアウェイや的手法)
胸部外傷
胸部の穿通性外傷 (ライフル弾で胸を撃ち抜かれた場合)
胸部の非穿通性外傷 (防弾ベスト外傷やフレイルチェストなど)
胸部外傷への対応 (チェストシールの使用法 修正3辺テーピング法)
胸部外傷対応フローチャート (非外傷性心停止から穿通性外傷までの総合的対応)
現場で誰でもできる緊張性気胸の脱気法 (BURP Technic)
非外傷性心肺停止への対応
傷病者を搬送する

● 第3章 シナリオ・シミュレーション IED攻撃

付録 ファーストレスポonderのためのバイタルサイン測定

■参考文献

- Tactical Medicine Essentials
 - INTERNATIONAL TRAUMA LIFE SUPPORT FOR EMERGENCY CARE PROVIDERS, 8th Edition
 - ITLS Military 2nd Edition Manual
 - Ranger Medic Handbook, 4th Edition 2012 William Donovan
 - 改訂5版 救急蘇生法の指針2015 市民用・解説編 監修:日本救急医療財団心肺蘇生法委員会 へるす出版
 - 図解緊急手当入門—恐い常識のウソこれだけは知っておけ(プレイブックス) 新書・高須 克弥 1980
 - Hartford Consensus I-IV
 - ILCOR 2015 Consensus on Science and Treatment Recommendations (CoSTR) for BLS/AED 2015 International Liaison Committee on Resuscitation (ILCOR)
 - ITLS International Trauma Conference 2017 Quebec CANADA
- 本書の内容は外傷救命・治療の国際的な取り組みであるITLSのメンバーがテロ対策に立ち上げたTactical Medicine Essentialsの教育プログラムに基づいています。世界的なビクデーターの科学的分析と経験則に基づいた最新の知見を、アメリカ本部正式ライセンスによりTACMEDAIにて日本国内で受講することができます。受講をされた方には国際認定証を発行します。

コース開催日程はホームページにてご確認ください。

<http://tacmeda.com/>

情勢柄、受講予約が早期に埋まりがちです。早めのお申込み、受講確定をお薦めします。申し込みフォームからの入力可能な限り、受講枠は空いています



世界で最も実効的な救護・救命の総合教育を
世界中に提供する TACMEDA(タックメダ)



<東京本部事務所> 〒102-0082
東京都千代田区一番町4番地
大石ビル2階2-A
<中部本部>
主活動地域:富士川から四国を含めた関門海峡まで
〒761-0113 香川県 高松市
屋島西町1836-1
株式会社ハートナーシング高松
・訪問看護ステーション あした
<北海道支部事務局> 〒063-0846
北海道札幌市西区八軒6条西1丁目
7-174 芳円寺内
<北海道会場 常設展示場> 〒065-0017
北海道札幌市東区北17条東1丁目1-18 FLHQ
(Fast & Lite Headquarters) 2F
最寄り駅:地下鉄南北線北18条駅
<九州支部> 〒811-4213
福岡県遠賀郡岡垣町糠塚塚坂
1371-1
VERTUAL MOUT LABORATORY KITAKYUSYU